



令和3年4月5日

担当課	新型コロナウイルス感染症対策本部
電話	(073) 488-5102
内線	7522

新型コロナウイルス感染症発生報告について

11名の方の新たな感染が確認されました。(本日、県で発表した方)

1 患者概要

①50代 男性(市内在住) 会社員 【 県の493-15 】
市外(県内)患者の接触者

- 4月 2日 発熱(37.9℃)、
全身倦怠感、頭痛、関節筋肉痛 いずれも以降続く
- 4月 3日 発熱(37.9℃)
接触者として検体採取
新型コロナウイルス検査 陰性
- 4月 4日 発熱(37.9℃)
接触者として再度検体採取
新型コロナウイルス検査 陽性
- 4月 5日 胃痛、嘔吐
入院

②50代 女性(市内在住) パート職員 【 県の494-1 】
3月27日に発表された患者【県の494】の濃厚接触者

- 4月 3日 発熱(37.2℃)、鼻汁・鼻閉
医療機関受診 検体採取
新型コロナウイルス検査 陽性
- 4月 4日 頭痛、鼻汁・鼻閉
- 4月 5日 入院

③20代 女性(市内在住) アルバイト 【 県の523-1 】
4月3日に発表された患者【県の523】の濃厚接触者

- 4月 4日 濃厚接触者として検体採取
新型コロナウイルス検査 陽性
- 4月 5日 入院

④ 20代 男性（市内在住） 自営業 【 県の523-2 】
4月3日に発表された患者【県の523】の濃厚接触者

4月 4日 濃厚接触者として検体採取
新型コロナウイルス検査 陽性
4月 5日 入院

⑤ 30代 男性（市内在住） 会社員 【 県の538 】

4月 2日 咽頭痛
医療機関受診
4月 3日 発熱（38.2℃）、咽頭痛、下痢
別の医療機関受診 検体採取
4月 4日 発熱（37℃台）
新型コロナウイルス検査 陽性
4月 5日 入院

⑥ 60代 男性（市内在住） 自営業 【 県の539 】

4月 1日 全身倦怠感
4月 2日 発熱（37.1℃）、咳
医療機関受診
4月 3日 発熱（37.0℃）
医療機関受診 検体採取
4月 4日 新型コロナウイルス検査 陽性
4月 5日 入院

⑦ 50代 女性（市内在住） パート職員 【 県の539-1 】
患者【県の539】の濃厚接触者

4月 3日 発熱（37.3℃）、全身倦怠感、関節筋肉痛、腰の張り
医療機関受診 検体採取
4月 4日 腰の張り
新型コロナウイルス検査 陽性
4月 5日 入院

⑧ 10代 男性（市内在住） 会社員 【 県の539-2 】
患者【県の539】の濃厚接触者

4月 3日 発熱（38.8℃）、咳、咽頭痛、頭痛、腰の張り
医療機関受診 検体採取
4月 4日 発熱（37.4℃）
新型コロナウイルス検査 陽性
4月 5日 入院

⑨ 20代 女性（市内帰省中） 会社員 【 県の540 】
市外（県外）患者の接触者

4月 4日 接触者として検体採取
新型コロナウイルス検査 陽性
4月 5日 入院

⑩ 80代 男性（市内在住） 無職 【 県の541 】

4月 3日 発熱（37.4℃）
4月 4日 発熱（38.6℃）
医療機関受診 検体採取
新型コロナウイルス検査 陽性
4月 5日 入院

⑪ 70代 男性（市内在住） 無職 【 県の542 】

4月 1日 熱感、咽頭痛
4月 2日 発熱（38℃）
4月 3日 発熱（38.8℃）
4月 4日 医療機関受診 検体採取
新型コロナウイルス検査 陽性
入院

2 患者の行動歴等

調査中

3 対応について

濃厚接触者の調査 健康観察

4 和歌山市内の感染者状況（令和3年4月5日）

入院中の方 (予定を含む)					退院済の方 (予定を含む)		亡くなら れた方	県内で入院等を しない方		感染者累計	
うち 新規感染	うち 入院治療中		うち 新規退院			うち 新規感染	新規 感染	累計			
72	11	61	61	3	10	10	11	703			

5 市民の皆様へ

- 政府対策本部により「まん延防止等重点措置」の区域が指定されている期間は、大阪府、兵庫県、宮城県への不要不急の外出を控えるようにお願いします。
- 緊急事態宣言が発出されていた地域（1都3県）では引き続き、各都県民に対して不要不急の外出自粛を要請しています。外出自粛要請が出ている間は、それらの地域への不要不急の外出を控えるようにお願いします。
- 飲食を伴う面談や会合では、距離を保ち、できる限り少人数で、長時間とならないよう注意してください。
- 宴会・飲み会での大声の会話やカラオケを控えるようにしてください。
- 定期的な換気と適度な湿度の維持を実践してください。
- 新年度を迎え人の移動が活発となり、また、様々な行事の開催が見込まれることから、こうした行事については、感染防止を徹底するとともに、適切な開催方法の検討をお願いします。
- 息苦しさ、強いだるさ、高熱等強い症状がある場合、発熱等風邪の症状がみられる場合は、無理をせず、学校や会社を休み、かかりつけ医等の身近な医療機関に電話でご相談の上、受診してください。受診先に迷う場合は電話相談窓口にご相談ください。医師が新型コロナウイルス感染症を疑う場合はPCR検査につなげる体制を取っています。
- 相談の目安
 - ★息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等強い症状のいずれかがある場合
 - ★重症化しやすい方（*）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
 - *高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方
 - ★上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪症状が続く場合
 - 症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合はすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。
- (妊婦の方へ)
 - 妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めにご相談ください。
- (お子様をお持ちの方へ)
 - 小児については、小児科医による診察が望ましく、かかりつけ医などに電話でご相談ください。

受診相談や健康に関する相談など

新型コロナウイルス感染症健康相談窓口

電話 073-488-5112

9時～17時45分

平日

※時間外・休日も対応

新型コロナワクチンに関するお問い合わせなど

◆和歌山市での接種券、接種場所、接種時期などについて

和歌山市新型コロナワクチンコールセンター

電話 0570-092-055 FAX : 073-488-8175 9時～17時 ※平日、土・日、休日

◆新型コロナワクチンの有効性や副反応について

和歌山県新型コロナワクチン相談窓口

電話 073-441-2593 FAX : 073-431-1800 9時～18時 ※平日、土・日、休日

※ファックスによる回答の場合、お時間をいただく場合があります。

◎厚生労働省の「新型コロナワクチンについてのQ&A」もご確認ください

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00222.html